

2016 年度 秋季中部学生ヨット選手権大会

開催地：愛知県蒲郡市海陽ヨットハーバー沖

大会期間：平成 28 年 9 月 24 日（土）～平成 28 年 9 月 25 日（日）

共同主催：中部学生ヨット連盟、愛知県ヨット連盟

協力：豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

レース公示

1. 規 則

- (1) 本大会には、以下の規則を適用する。但し、いずれも本レース公示により追加もしくは変更されたものを除く。
- (2) 本大会には、2013～2016「セーリング競技規則」（以下、RRS という）に定められた規則を適用する。
付則 P を適用する。
- (3) 本大会には、470 クラス学連申し合わせ事項、スナイプクラス学連申し合わせ事項、全日本学生ヨット連盟規約を適用する。これら規則は、愛知県ヨット連盟ホームページから入所できる。
- (4) SCARA 規則公認レガッタの運営規則は除きスナイプクラス国内規則に準ずるものとする。

2. 競技種目

国際 470 クラス、国際スナイプクラス

3. 日 程

9 月 24 日（土）

開会式 8 : 30

主将会議 8 : 45

1 日目 第 1 レース

国際 470 クラス 10 : 00 予告信号

国際スナイプクラス 10 : 07 予告信号

* 1 日目第 1 レース終了後、以降のレースを順次行う

9 月 25 日（日）

2 日目 第 1 レース

国際 470 クラス 9 : 30 予告信号

国際スナイプクラス 9 : 35 予告信号

* 2 日目最初のレース終了後、以降のレースを順次行う

表彰式、閉会式 最終レース終了後

・天候その他の事情により、競技日程はレース委員会において変更することがある。

- ・第1レースならびに2日目の最初のレースは国際470クラス、国際スナイプクラスの順に5分間隔でスタートするものとする。
- ・他のレースについては各クラス終了後、随時行うものとする。
- ・1日目は15:31以降、2日目は13:01以降のスタートは行わない。
- ・本大会のレース回数は最大8レースとする。

4. 資格及び参加

- (1) 全日本学生ヨット規約第6条を満たしていること。
- (2) 本大会エントリー表に登録済みであること。
- (3) 2016年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- (4) 国際スナイプクラスの乗員(ヘルムスマン、クルー共に)は2016年度SCIRA登録済みであること。
- (5) 本大会に参加するチームは、参加申込書を締め切りまでに提出していること。
- (6) 各クラスとも選手1チーム9名までとする。
- (7) 艇は1チーム3艇とし、セールは各クラスとも1チーム3セットとする。
- (8) 監督、コーチは(公財)日本セーリング連盟会員であること。

5. 参加料

国際470クラス	1チーム	¥30,000-
国際スナイプクラス	1チーム	¥30,000-

6. 艇

- (1) 原則として自己所有艇とする。またチャーター艇も可とする。
- (2) 2016年度団体登録を済ませた艇であること。
- (3) 国際スナイプクラスは2016年度SCIRA登録を済ませた艇であること。

7. セール

- (1) 各チームが持参したセールを使用すること。
- (2) チャーター艇についても各チームが持参したセールを使用すること。
- (3) JSAFが認めた公式計測員が平成28年に計測をしたことを証明することができるセールを使用すること。
- (4) 同一のセールナンバー(ダッシュが付いているナンバーも)を同時に使用してはならない。
- (5) 国際470クラスはメインセールとスピナーカーは同一ナンバーでなければならない。

8. コース

- (1) コースは添付Aのとおりとする。見取り図はレグ間の通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

9. 参加申し込み

(1) エントリー表の送付および参加費の振り込みを9月17日(土)までに行う事により申し込みとする。以降は、レイトエントリーとしてエントリー料金を50%加算することでエントリーを認める。

(2) 送付先

郵便番号 454-0048

住 所 愛知県名古屋市中川区元中野町 3-80

氏 名 大島 旭

電話番号 090-4110-8710 E-mail: chubu_icyf@yahoo.co.jp

(3) 振込先

三菱東京UFJ銀行 松阪支店 店番532 普通0090156

中部学生ヨット連盟 会長 石倉 俊宏

10. 帆走指示書の交付

平成28年9月18日(日)までに愛知県ヨット連盟ホームページにて掲載する。

11. 得 点

(1) クラス別のチーム順位は、実施された全てのレースについて、チームごとに全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。

これはRRS付則A2を変更している。

(2) 総合のチーム順位は、両クラスとも本大会に出場したチームのうち、両クラスの本大会の全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。

(3) タイについては、RRS付則A8を適用する。但し、RRS付則A8記載の「艇」を「チーム」と読み替えた上で適用する。

(4) 本大会は各クラス有効1レースにて成立する。

12. 安全規定

各クラスは下記安全装備を搭載し、何時でも使用できるようにしておかなければならない。

国際スナイプクラス：パウライン(直径8mm以上、長さ15m以上)

13. 受 付

参加大学は、参加申し込み時に以下の書類の写しを提出することにより受付を完了させなければならない。

(1) (公財)日本セーリング連盟会員証。

(2) 国際470クラスは計測登録証明書及びINTERNATIONAL 470CLASS MEASUREMENTFORM、
(2011年07月以降登録艇は、計測登録証明書は不要)

国際スナイプクラスは計測証明書。

(3) 国際スナイプクラスの乗員(ヘルムスマン、クルー共に)はSCIRA登録会員証。

(4) JSAFが認めた公式計測員が平成28年に計測し承認した証左。

(5) 国際スナイプクラスについては、学連申し合わせ事項に基づいたチェックリスト。

14. 賞

賞は次のように与えられる。

各クラス・総合 賞状1位～3位

総合優勝 優勝旗

15. 免責

RRS4に基づき競技者は自分自身の責任で大会に参加するものとする。

主催団体は大会前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. 備考

本大会は第81回全日本学生ヨット選手権大会の予選を兼ねており、本大会の成績は中部水域推薦校を検討する際の参考となる。

但し推薦校検討にあたっては、本大会の成績だけではなく、日頃の学連行事への参加状況対応状況等を含め、総合的に判断する為、必ずしも上位チームからの推薦とはならない。

第81回全日本学生ヨット選手権大会に出場する艇は、別途指定した日程、場所で計測を受けなければならない。また計測料金として1艇3,000円負担すること。

ただし、2016年度全日本学生ヨット個人選手権大会に出場し、計測を受けその後改造、修理を行っていない、この時の計測記録が残っている艇については、これを代用できる。

17. 連絡先

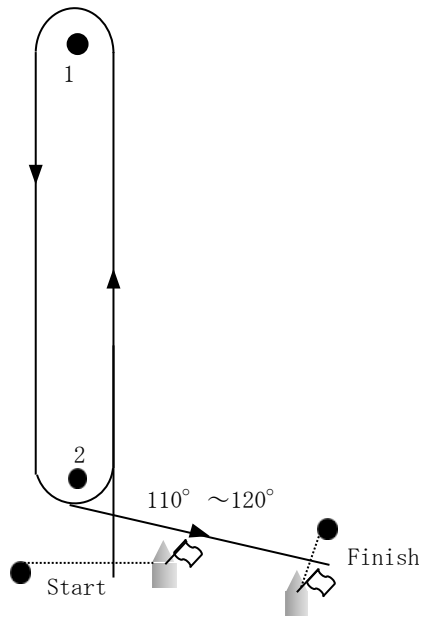
参加申し込み先と同様

18. その他

シリーズ期間中の競技者の肖像権は主催団体に帰属する。

シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は、主催団体のHP等にアップされる場合がある。

添付A : コース見取り図



LR (S-1-2-1-2-F)